

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第3部門第2区分
【発行日】平成16年11月4日(2004.11.4)

【公表番号】特表2000-500484(P2000-500484A)
【公表日】平成12年1月18日(2000.1.18)
【出願番号】特願平9-519700
【国際特許分類第7版】
A 6 1 K 6/04
【FI】
A 6 1 K 6/04

【手続補正書】
【提出日】平成15年12月16日(2003.12.16)
【手続補正1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】



手 続 補 正 書

(3,200円)



平成15年12月16日

特許庁長官 今 井 康 夫 殿

1. 事件の表示

平成9年特許願第519700号

2. 補正をする者

名称 ミネソタ マイニング アンド マニュファクチャリング
カンパニー

3. 代 理 人

住所 〒105-8423 東京都港区虎ノ門三丁目5番1号 虎ノ門37森ビル
青和特許法律事務所 電話 03-5470-1900

氏名 弁理士(7751) 石 田 敬



4. 補正により増加する請求項の数 2

5. 補正対象書類名

請求の範囲

6. 補正対象項目名

請求の範囲

7. 補正の内容

請求の範囲を別紙の通り補正する。

8. 添付書類の目録

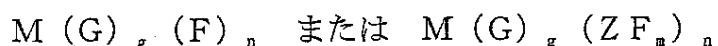
請求の範囲

1 通

方 式 査
審 査

請求の範囲

1. 式



で表される予備成形された金属錯体を含んで成る硬化性歯科用組成物であって、

式中Mは陽イオン種を形成することができ、且つ原子価が2以上であるIIA、IIIAもしくはIVA族の金属、遷移性金属又は内部遷移金属元素であり；

Gは元素Mと錯形成して4～8員環構造を有する錯形成金属を形成することのできる多座配位有機キレート化部分であり；

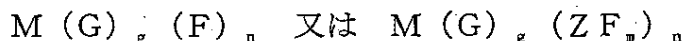
Zは水素、ホウ素、窒素、リン、イオウ、アンチモン又はヒ素であり；

Fは対イオン又はリガンドのいずれかとして錯形成金属と会合しており；そして

g, m及びnは少なくとも1である、組成物。

2. 請求項1記載の硬化性歯科用組成物を製造するための方法であって、前記予備形成された金属錯体を用意し、そしてそれを組成物の中に組込むことを含んで成る方法。

3. 式



で表される予備成形された金属錯体の硬化性歯科用組成物の調製のための利用。